

今週のセルグループ(赤字)			7月18日(日)~7月24日(土)	
セル(グループ)	回目の日時	場所	前回の証しなど	
リバイバル 北山姉	7/18(日) 礼拝後	LINE 電話	7/11 2名	平安がありませんでした。いつも一緒だよと大きな力を与えて下さいました。
グレイス 鈴木千姉	7/23(金) 午後8:30	鈴木宅	7/9 4名	神様の力を知るのには納得ではなく、神様には不可能がないと信じなさいということだ。
Gospel 鈴木尚姉	未定		7/11 2名	こんな風に、神様は働いてくださるのだ、神様にはどんなこともできるのだと知り感謝。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	7/11 9名	自分の考えが正しく、それが実現する為に神様から方策を求めてばかり。
からし種 磯貝姉	8/5(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	7/8 3名	神様のよくしてくださったことを何一つ忘れるなど祈りの中で語られました。
ユース 岩下兄	7/18(日) 午後2:00	LINEで 分かち合い	7/4 3名	ゲームをしながら交わりをしました。
Rock 鈴木洋兄	7/21(水) 午後8:30	鈴木宅	7/7 3名	悪しき者と決別するように勧め、断ち切る祈りをしました。
シャローム 平岩姉	7/24(土) 午前10:00	平岩宅	7/10 3名	「いやいや違う。神様が正しい」と思いなおすことの繰り返し。ゆだねていきたい。
なつめやし 高橋智姉	7/18(日) 練習後	高橋宅	7/4 6名	映画鑑賞「神は死んだのか」と、食事の交わりをし、恵まれました。
リジョイス 杉本姉	7/27(火) 午前11:30	交わり	6/29 5名	顔をあわせて、久しぶりに皆でお会いできた喜びを主に感謝しました。
ジョイフル 穂刈兄	7/28(水) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	7/4 4名	次回以降のセル開催について、食事の交わりしながらみんなで決めました。
アガベ 長塚姉	7/25(日) 練習後	コミュニテ ィセンター	7/11 4名	復活があるという確信が与えられていることの恵みを受け取って過ごせた。主に感謝。
サクセス 鈴木勝兄	7/25(日) 礼拝後	コミュニテ ィセンター	7/11 15名	食事の交わり。新しい方がメッセージを聞いて罪の自覚が芽生えて、救われました。
リーダーズ セル	8月はお休み	Zoomで 分かち合い	6/9 23名	思い直すときに、心が静かになる。
セル研修	休講			
ビジョン 平岩恵兄	7/18(日) 午後1:00	コメダ	7/11 3名	気づかないうちに神様との交わりが薄れていた。悔い改めイエス様との交わりを意識。
worship 長塚寛兄	7/18(日) 礼拝後	コメダ	7/4 4名	セルリーダーのために祈りください。
高校生 平岩姉	7/25(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター	7/11 4名	学校の課題を主とつながっていて一心不乱に集中してしていたら、できた。
中学生 梅田姉	7/25(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター	7/11 5名	話せませうように祈ったら、勇気を出して、質問する事ができた。応えてくれた。
キッズ2 小山姉	7/25(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター	7/11 6名	セルリーダーのために祈りください。
キッズ1 芳井姉	7/25(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター	7/11 3名	神様は、言ったことが本当になるし、治してくれるし助けてくれる。神様はすごい!
Shine 小原姉	7/25(日) 午後4:30	エステル	7/11 5名	色々問題が起ころのも神様を第一にしていなかったからと気付かされました。
ギデオン 芳井兄	7/24(土) 午後6:30	芳井宅	7/10 3名	着実に主は私の病を回復させてくださっている。本当に主に感謝です。
カルバリ 野田兄	7/20(火) 午前9:00	野田宅	7/6 5名	自分が納得出来ると思えることしか受け取ろうとしていない。悔い改めました。
神の家族 伊岐見真姉	7/31(土) 午後7:30	LINE 電話	7/3 2名	出来ることをコツコツとやっていく中で、神様が整えて下さいました。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会		
		司会	奏楽	奏楽		
今週	7/18(日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	7/22(木)	鈴木千姉
		II	大高愛姉	鈴木千姉		
来週	7/25(日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	7/29(木)	鈴木尚姉
		II	大高愛姉	鈴木尚姉		

※ 本日の日曜礼拝バイブルスタディは休講になります。

※ 7/20(火)のバイブルスタディは休講になります。

※ 7/21(水)の浜松バイブルスタディは休講になります。

※ 8/12-13(木・金) 全国聖会 場所：姫路キャッスルグランヴィリホテル
参加申込み受付中です。 祝福をお祈りください。

※ 日曜礼拝バイブルスタディの補講が始まっています。
第二礼拝と並行して行われます。第一礼拝に出席してからご参加ください。
受講者には係から直接連絡があります。 祝福をお祈りください。

- 祈りの課題
- ・人々の救いを覚えて
 - ▶ 家族知人をキリストへ
 - ▶ 教会近隣の人々の救い
 - ▶ 東海地方の救いのために
 - ▶ 日本の救いのために
 - ▶ 世界の救いのために
 - ・働きを覚えて
 - ▶ バイブルスタディの働き
 - ▶ リバイバルワイヤーの働き
 - ▶ リバイバルマズズの働き
 - ▶ 那古野アウトリーチの働き
 - ▶ 祈祷会の祝福
 - ▶ 日曜礼拝の祝福
 - ▶ 牧師の働き
 - ・ギデオン協会の働きのために
 - ・セルグループの祝福
 - ▶ LIG人生変革グループの祝福
 - ・プレーヤースタッフ獲得のために

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30
(第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30
(夜) 午後 7:00~ 8:30

祈祷会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈祷 (土曜) 午前 6:00~ 7:00

主の御手 週報 NO.1355

2021年7月18日(日) 発行 7月第3週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人々が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 9時 (第一礼拝)

開始 11時 (第二礼拝)

- ・讃美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讃美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- ・連絡

お願い

- (1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- (2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ [神の愛を知ろう] 私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(ヨハネの手紙 第一 4章10節)

日曜日は教会へ

主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝

賢い人になろう



「マタイ7：24 ですから、わたしのこれらのことばを聞いて、それを行う者はみな、岩の上に自分の家を建てた賢い人にたとえることができます。」

度十（けんじゅう）公園林

「度十公園林」は宮沢賢治の短編童話です。知恵遅れでいつもみんなからばかにされている度十は、ある日お父さんに初めてねだって杉の苗七百本を買ってもらい、一生懸命植えて守り育てました。それが杉林に成長し、いつしか近くの小学校の子供たちがやって来ては、喜んで遊ぶようになったのです。度十は見てうれしそうに笑っていましたが、ほどなく疫病で死んでしまいます。

年月は流れ、ある時この杉林でかつて遊んでいた子どもの一人が、立派な博士となって外国から帰国し故郷を訪れました。彼は、開発によって村の風景がすっかり様変わりしてしまった中で、あの度十の杉林だけが残っているのを見つけ、感動して言います。「あゝ全くたれ（誰）がかしこく、たれ（誰）が賢くないかはわかりません。」。鉄道が敷かれ、工場や家が立ち並ぶ中で、濃い緑の樹木が立ち並ぶその場所だけは残され、人々の憩い

の場所となっていました。博士の提案で、この杉林は「度十公園林」と名付けられ、いつまでも保護されることになりました。

「賢い人」とは、必ずしも知識のある立派な人のことなのでなく、度十のように、ぼくとつでも人々の幸せのために何が本当に必要か知っている人なのだ、とこの物語の著者は伝えます。樹木は新しい空気を吐き出し、暑い夏には木陰を作り、美しい緑色は人々の目を癒やします。人にはかけがえのないものです。

岩の上に家を建てた人

ところで聖書は、「賢い人」をどう教えているのでしょうか。イエス様は山上の説教で、群衆に幸せとはどんなことなのかを教えられ、続いて天の父なる神様に信頼する生き方について、たくさんのお話を教えられましたが、その最後に「ですから、わたしのこれらのことばを聞いて、それを行う者はみな、岩の上に自分の家を建てた賢い人にたとえることができます。」と言われました。主のみことばを聞いて行う人が「賢い人」と言われたのです。そしてその人を、「岩の上に自分の家を建てた」人にたとえられました。岩は固くて丈夫です。岩の上に土台を据えて家を建てれば、簡単に倒れることはないでしょう。この岩とは、主のみことばを聞いて行う信仰のことです。これに対して、主のみことばを聞いてもそれを行わない人を「砂の上に自分の家を建てた愚かな人（マタイ7：26）」にたとえられました。砂の上の家は、

「雨が降って洪水が押し寄せ、風が吹いてその家に打ちつけると、（同7：27）」ひどい倒れ方で倒れてしまいます。ここで言われた洪水や風は人生に起こる困難のことです。主のみことばを聞いて行う人は、困難がやって来ても簡単に倒れてしまうことはないのだと教えられたのです。

主の教えを行う

私たちの信仰の土台は岩の上に据えられているのでしょうか、それとも砂の上でしょうか。私たちが普段順調に生活している時には、それがどちらなのか見えません。しかしふいに困難がやってきた時、その土台がどちらに建てられているのかがわかります。

普段の生活の中で、私たちは、毎日小さなことから大きなことまでいろいろな困難に出会います。職場の上司に、同僚に、あるいは部下に、一言悪く言われただけで、落胆や怒りの思いに支配され、一日中悶々として仕事に集中できません。また経済においても、収入が減ったり思わぬ出費がかさんでしまい、今月はやっていけるだろうかと心配で平安がありません。一生懸命勉強したのに、学校のテストで目標の点数が取れなくて、自分はなんてだめなんだと落ち込んでしまいます。また大きなことでは、予期しない災害があります。先日熱海市で起きた大雨による土石流災害では、一瞬のうちに多くの家の建物が倒壊してしまいました。

「まさか明日から家に住めなくなるとは思わなかった。」と被害

者の方は言われました。私たちはふいにやって来る困難に弱いのです。それは砂の上に据えられた信仰でしょう。

しかし主が教えられたように、もし岩の上に信仰の土台が据えられていれば、つまり普段から神様のみことばを行おうとしていれば、困難の時すぐに主のみことばを思い起こし、主に信頼することができます。人間関係で悩む時、「自分の敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい。（マタイ5：44）」と主は言われます。経済を心配する時、「明日のことまで心配しなくてよいのです。（同6：34）」と言われます。自分ではできないと落ち込む時、「求めなさい。そうすれば与えられます。（同7：7）」と言われます。主のみことばを聞いて行おうとする人は、困難の中にあっても、倒れそうでも倒れないのです。

賢い人になろう

冒頭の童話の博士は、「あゝ全くたれがかしこく、たれが賢くないかはわかりません。」と言いましたが、本当に賢い人は、神様に信頼し、みことばを聞いて行おうとする人です。それがすべての人の幸せのために、本当に必要なことです。父なる神様は私たちが愛してくださり、私たちに必要なものを知っておられ、心と健康を守り、何でも与えてくださるお方です。このお方に信頼し、賢い人になって参りましょう。